

もりんぴあタイムズ

第12号

2017年2月28日発行



お正月気分をもりんぴあで十分に堪能しよう！！

小正月の1月15日、「ザ・お正月」が開催され、たくさんの方に足を運んで頂きました。ザ・お正月は、「餅つき」「箏曲ミニコンサート」「もりんぴあ寄席」の3部構成で行われました。

なかよしひろば前のデッキで餅つきが始まると、なかよしひろば利用者の注目を集め、餅つきが体験できるとわかると、子どもたちで長い列が出来ました。最近餅つきを見る機会も減っており、参加した子どもたちは良い経験が出来たと思います。餅つきの横では、お雑煮・きな粉餅の販売も行われ、購入希望の列は途切れることなく、大盛況でした。お雑煮の味・具材は地域や家庭によって違うもの。「家のお雑煮には〇〇が入っている」「うちの雑煮はもうちょっとしょっぱい」などの会話が聞こえてきました。

1階ロビーでは、成田国際高等学校箏曲部によるミニコンサートが行われました。お正月といえば、テレビやデパートなどあらゆるところで、「春の海」が流れています。お正月気分を高める箏を生演奏で堪能して頂きました。現代箏曲の「花筏」や「鷹」の他、ジブリ映画で使用された「ルージュの伝言」「いつも何度でも」やNHK連続テレビ小説「ごちそうさん」の主題歌「雨のち晴レルヤ」をアレンジして演奏されました。

MORI×MORI ホールでは、「もりんぴあ寄席」が行われました。もりんぴあ寄席も5回目を数え、「毎回必ず来ている。楽しみにしている」という常連さんがいる一方、「今回初めて来た。こんなに面白いのだったら、もっと前から来ればよかった」というご新規さんの声も聞けました。今回は、古典落語の演目「浮世床」や古典落語の「宗論」の他、サラリーマン川柳を用いた「男はつらいね」や桂文枝作の「赤とんぼ」など、バラエティにとんだ演目になりました。また、三線の俗曲では、ロックアレンジの「ソーラン節」が演奏され、途中の「どっこいしょ どっこいしょ」「ソーラン ソーラン」の部分では俗曲師と観客との掛け合いで楽しみました。

クリスマスをいっどる華麗な歌声と音色を堪能！

12月23日、「クリスマスミュージックフェスタ2016」が開催されました。

第1部では、ミュージックベルユニット BB ガールズによるミュージックベルと成田市立吾妻小学校合唱部による合唱が行われました。BB ガールズは、寄贈されたベルを使った当館主催の講座「初歩からはじめるミュージックベル」の受講者のユニットです。中には楽譜が読めないという初心者の方もいらっしゃいましたが、9月から2回のペースで練習を重ねてきました。ホールでの演奏は、照明などの独特の雰囲気があり緊張感にのまれることなく、見事に演奏しきりました。吾妻小学校合唱部は昨年引き続きの出演で、すばらしいハーモニーを聞かせてくれました。

第2部は栗田奈々子さんによるピアノ演奏です。現在ドイツで研鑽を積んでいる栗田さん。ドイツでのお話を交えつつ、ベートーベンやチャイコフスキーの曲を演奏されました。

一昨年の實川さん、昨年の高木さんは、フェスタで演奏後、海外のコンクールで優勝・入賞を飾っておられ、栗田さんへの期待も高まります。



図書館だより

Public Library

12月22日、「社のクリスマスおはなしかい」を工芸スタジオで開催しました。絵本などを使わずに語られるすばなしを2つとクリスマスモードにあふれた絵本を1冊楽しんだ後は、お楽しみタイム！一昨年のオーナメント作り、昨年のお菓子作りに続き、今年はミニ本作り体験を企画しました。当日飛び入り参加もあり、小学1～6年生の19人が和気あいあいとオリジナルの本作りに取り組みました。

手のひらサイズのミニ本。サイズが小さいだけで、作りは本物の本と同じです。パーツを組み合わせて形にし、クリスマスツリーをあしらったカバーにシールで飾りつけをして完成です。

どの子もみんな、素敵な仕上がりになっていました。今回のミニ本作りは、特別な道具やテクニックが必要なくご家庭でも楽しめます。製本や豆本のための図書もありますので、興味のある方はチャレンジしてみませんか。



なかよしひろばだより

Children Space

おそとひろば(大作台公園)で「たこあげ」楽しみました！！毎年冬のお外遊びに大人気のたこ。1月のおそとひろばでは、「たこあげ」を取り入れました。たこは、手作りのもので小さい子どもでも簡単にあげられるものを用意しました。たくさん子どもたちがたこあげの体験をし、面白さに気が付いたのではないのでしょうか？

1月のひろばのイベント「ふれあいひろば・お正月あそび」の中でこのおそとひろばのたこを紹介しました。簡単に作れるので、たくさんの方が参加しました。そのまま作ったたこを持って公園に行かれる親子もいたり皆さん自分のたこでたこあげを楽しまれたことと思います。

次回のおそとひろばでもたこを用意します。まだたこあげしたことがない方、よかったらたこあげしてみませんか？もちろんひろばで作ったたこを持参して参加してもらっても大丈夫です。



発表会直前の演劇ワークショップ！！

3月11日にホールでの発表会がひかえている演劇ワークショップ。9月から定期的に行ってきた練習も佳境をむかえており、講師の劇団オムライス飯島さんの指導にも熱が入ります。上演する「葉っぱのフレディーいのちの旅」は、「死」について考える作品で、演じる子どもたちには難しいテーマかもしれませんが、一生懸命セリフを覚えて演じています。



ホール控室にモニターを設置しました

MORI×MORI ホールご利用の方々より、控室や裏手でホール内の進行状況がわかると便利だというご意見を多数頂きました。今まで、音声を裏手に流すことは出来ましたが、催物によっては音声だけではわかりにくいということがあり、調整室にカメラを設置し、その映像を控室で見られるようにしました。このように利用者様の利便性を高めるために、備品を追加したり、制度の見直しをしていますので、ご希望がございましたら、お気軽にお申し付けください。

★ おまけの1枚 ★



館内では、季節に合わせて様々な飾り付けを行っています。2月は1階サロンと3階わんぱくルームに、いずれも寄贈を受けた7段の雛人形が飾られました。飾り付けをおこなった職員も飾り付けは久しぶりで、確かめながら行っていました。

■ ■ ■ 編集後記 ■ ■ ■

ヒーローショーを都内の専用シアターで見ました。プロジェクターを使ったり、4階位の高さからダイブしたり、ワイヤーを使って空を飛んだり、大迫力の演出で、よく見るヒーローショーとは比べものにはならず、子供より興奮していました。(K)

蕉門のひと嵐雪の句が相応しい穏やかな正月で今年も始まりました。『元日や晴れて雀のものがたり』だけど近ごろめつきり雀の姿を見なくなった。「鶺鴒も鴉も鳴かぬ朝なれば無沙汰は問はぬ すゞめらよ来」(T)

公津の社コミュニティセンター

(指定管理者 アクティオ株式会社)

発行人：田村 修 編集：鹿嶋 聡明

〒286-0048 千葉県成田市公津の社4丁目8番地

TEL 0476-27-5252 FAX 0476-27-5353

E-mail info-kozu@morinpiakozu.jp

HP <http://www.morinpiakozu.jp/>

もりんぴあ
ことうづ
MorinpiakoZu